

平成二十八年十月二十六日

青森県教育委員会第三百六回臨時会

期日 平成二十八年十月二十六日(水)
場所 教育庁教育委員会室

会議次第

一 開会

二 議案

議案第一号	平成二十九年 度青森県教育委員会事務局及び教育機関(学校を除く。)の職員 人事異動方針案	1
議案第二号	平成二十九年 度県費負担教職員人事異動方針案	4
議案第三号	平成二十九年 度県立学校職員人事異動方針案	7
議案第四号	平成二十九年 度青森県立高等学校(全日制の課程) 入学者募集人員について	10
議案第五号	平成二十九年 度青森県立高等学校(定時制の課程) 入学者募集人員について	19
議案第六号	平成二十九年 度青森県立高等学校(通信制の課程) 入学者募集人員について	21
議案第七号	平成二十九年 度青森県立八戸水産高等学校専攻科入学者募集人員について	22
議案第八号	平成二十九年 度青森県立中学校入学者募集人員について	23
議案第九号	平成二十九年 度青森県立特別支援学校高等部入学者募集人員について	24
議案第十号	平成二十九年 度青森県立特別支援学校専攻科入学者募集人員について	27

三 閉会

議案第一号

平成二十九年 度青森県教育委員会事務局及び教育機関
(学校を除く。)の職員人事異動方針案

平成二十九年 度青森県教育委員会事務局及び教育機関 (学校を除く。)の職員人事
異動方針を次のとおり定める。

平成二十九年 度青森県教育委員会事務局及び教育機関（学校を除く。）の職員人事異動方針

青森県教育委員会事務局及び教育機関（学校を除く。以下同じ。）の職員の人事異動については、教育行政を適正かつ積極的に推進するため、職員の志気の高揚を図るとともに、組織が活力あるものとして有効に機能し得るよう次の方針により行うものとする。

一 基本方針

- (一) 特性、能力等を十分考慮して、職員の適正配置を図る。
- (二) 本庁と出先機関及び教育機関の職員の交流を積極的に行う。
- (三) 学校及び知事部局等其他の執行機関の職員との交流について配慮する。
- (四) 能力、成果重視の昇任を行う。

二 実施方針

- (一) 次に掲げる基準に該当する職員については、専門職種に従事している職員等真にやむを得ない者を除き、努めて転任させるものとする。

- ア 役付職員（総括主幹級以上の職員、サブマネージャーである主幹級の職員並びに出先機関及び教育機関の副課長以上の主幹級の職員をいう。以下同じ。）にあつては、同一の職に三年以上在職している者及び同一の所属所に役付職員として五年以上勤務している者並びに役付職員の期間と役付職員以外の職員の期間を合わせて同一の所属所に七年以上勤務している者
- イ 役付職員以外の職員（技能労務職員を除く。）にあつては、同一の所属所に五年以上勤務している者
- ウ 技能労務職員にあつては、同一の所属所に長期間（おおむね十年）勤務している者
- エ 指導主事及び社会教育主事にあつては、同一の所属所に五年以上勤務している者
- (二) 職員配置に当たっては、ジョブローテーションにより、計画的に多分野の業務を経験させ能力の育成、開発を図る。
- (三) 女性職員の多様な分野での登用に配慮する。
- (四) 近親者（四親等以内）の同一所属所への配置は行わないものとする。
- (五) 職員の昇任については、能力・実績主義を第一義とし、日頃の業務の成果を重視しながら、適任者を昇任させるものとする。

議案第二号

平成二十九年 度 県 費 負 担 教 職 員 人 事 異 動 方 針 案

平成二十九年 度 県 費 負 担 教 職 員 人 事 異 動 方 針 を 次 の と お り 定 め る 。

平成二十九年年度県費負担教職員人事異動方針

全県的な視野に立って、教職員の適正配置と人事の刷新を図り、本県教育の振興を期するため、市町村教育委員会との緊密な連携のもと、次の方針によって、市町村立学校の県費負担教職員の異動を行う。

一 基本方針

- (一) 教育効果の向上を図るための異動を積極的に推進する。
- (二) 地域及び学校の特性を勘案のうえ、職員組織の適正化に努める。
- (三) へき地学校の職員組織の充実強化を図る。
- (四) 特別支援教育に当たる教員の適正配置に努める。
- (五) 勤務地の固定化の解消に努める。
- (六) 広域にわたる人事の交流を推進する。

二 実施方針

- (一) 年齢、経歴、性別、特性等を考慮して職員組織の適正を図る。中学校の場合は、特に所持免許状の教科（又は得意教科）を十分考慮する。
- (二) 同一校勤務三年未満の者は、原則として転任させない。

- (三) 同一校勤務十年以上の者は、努めて転任させる。
- (四) 同一町村に引き続き十年以上勤務した者及び同一市に引き続き十五年以上勤務した者は、他の市町村へ努めて転任させる。
- (五) 校長、教頭等については、全県的な視野で交流を図る。
- (六) 校長の新規採用及び教頭の昇任に当たっては、原則として他の市町村に配置する。
- (七) 新規採用者の配置については、初任者研修の実施等を考慮し、必要な調整を行う。また、特別の事情がある場合のほか、努めて出身地を避ける。
- (八) 計画的他管交流により転出した者については、他管交流者名簿を作成し、原則として三年勤務したのちに、特に意を用いて異動させる。
- (九) へき地学校に相当期間勤務した者については特に意を用い、へき地学校勤務者名簿を作成し、希望地又はへき地学校以外の学校との交流を図る。
- (十) 特別支援学級担当者については特に意を用い、有能かつ適格な者を適正に配置するように努める。
- (十一) 特別の事情がある場合のほか、近親者の同一校勤務を避ける。

議案第三号

平成二十九年年度県立学校職員人事異動方針案

平成二十九年年度県立学校職員人事異動方針を次のとおり定める。

平成二十九年年度県立学校職員人事異動方針

職員の適正配置と人事の刷新を図り、本県教育の振興を期すため、次の方針によって県立学校職員
の異動を行う。

一 基本方針

- (一) 教育効果の向上を図るための異動を積極的に推進する。
- (二) 地域及び学校の特性を勘案のうえ、職員組織の適正化に努める。
- (三) 郡部と市部、高等学校と特別支援学校並びに高等学校の各課程間、本校と分校（校舎を含む）
以下同じ。）との相互の交流を図る。
- (四) 市町村教育委員会との連携を密にして、市町村立学校職員との交流を考慮する。
- (五) 勤務校の固定化の解消に努める。
- (六) 広域にわたる人事の交流を推進する。

二 実施方針

- (一) 年齢、経歴、性別、特性、所持免許状の教科等を考慮して、職員組織の適正を図る。
- (二) 教頭及び事務長については、特に意を用い、適任者の配置に努める。
- (三) 同一校（全日制・定時制・通信制の各課程及び分校はそれぞれ一校と見なす。以下同じ。）勤務三年未満の者は、原則として転任させない。
- (四) 同一校勤務十年以上の者は、原則として転任させる。
- (五) 分校、定時制課程又は通信制課程に相当期間勤務した者は、特に意を用いて異動させる。
- (六) 校長の新規採用に当たっては、原則として他の地域に配属する。
- (七) 新規採用者の配置については、特別の事情がある場合のほか、出身地を避ける。
- (八) 特別の事情がある場合のほか、近親者の同一校勤務を避ける。
- (九) 関係学校長の意見を聞いて異動の適正を期する。

議案第四号

平成二十九年青森県立高等学校（全日制の課程）入学者募集人員について

平成二十九年度青森県立高等学校（全日制の課程）入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年年度青森県立高等学校（全日制の課程）入学者募集人員

学 校 名	学 科	募 集 人 員
青森県立青森高等学校	普通科	二八〇
青森県立青森西高等学校	普通科	二四〇
青森県立青森東高等学校	普通科	二八〇
平内校舎	普通科	四〇
青森県立青森北高等学校	スポーツ科学科	二〇〇
	普通科	四〇
今別校舎	普通科	二四〇
	普通科	四〇
青森県立青森南高等学校	外国語科	二〇〇
	普通科	四〇
青森県立青森中央高等学校	総合学科	二四〇
青森県立浪岡高等学校	普通科	二七〇
青森県立五所川原高等学校	普通科	一六〇
	理数科	四〇
	合計	二〇〇
青森県立金木高等学校	普通科	一六〇
青森県立木造高等学校	総合学科	一六〇
深浦校舎	総合学科	四〇
青森県立鱒ヶ沢高等学校	普通科	七〇
	合計	二〇〇
	合計	二一〇〇

青森県立百	青森県立六	青森県立七	青森県立野	青森県立三	青森県立十	青森県立三	青森県立黒	青森県立弘	青森県立弘	青森県立弘	青森県立中	青森県立鶴	青森県立板	学
石高等学校	戸高等学校	戸高等学校	地高等学校	沢高等学校	和田西高等学校	本木高等学校	石高等学校	前南高等学校	前中央高等学校	前高等学校	里高等学校	田高等学校	柳高等学校	校
計	食物調理科	普通科	普通科	総合学科	普通科	英語科	普通科	観光科	普通科	普通科	看護科	普通科	普通科	普通科
一六〇	四〇	一一〇	七〇	一六〇	一一〇	二四〇	四〇	二〇〇	七〇	三五	三五	二四〇	一六〇	四〇
														募集人員
														七〇

青森県立田	青森県立五	青森県立三	青森県立八		青森県立八	青森県立八		青森県立八	青森県立大	川	青森県立大	青森県立田		青森県立六	学
子高等学校	戸高等学校	戸高等学校	戸西高等学校		戸北高等学校	戸東高等学校		戸高等学校	間高等学校	内校舎	湊高等学校	名部高等学校		ヶ所高等学校	校名
普通科	普通科	普通科	スポーツ科学科		普通科	普通科		表現科	普通科	普通科	普通科	総合学計		英語科	普通科
四〇	七〇	七〇	二〇〇		四〇	一六〇		二四〇	二二〇	二四〇	七〇	四〇		二〇〇	二〇〇
															募集人員

青森県立名久井農業高等学校		青森県立三本木農業高等学校							青森県立柏木農業高等学校					青森県立五所川原農林高等学校					学 校 名	
計	環境システム科	園芸科学科	生物生産科	計	農業経済科	環境土木科	農業機械科	動物科学科	植物科学科	計	生活科学科	食品科学科	環境工学科	生物生産科	計	食品科学科	環境土木科	森林科学科	生物生産科	学 科
一〇五	三五	三五	三五	一七五	三五	三五	三五	三五	三五	一四〇	三五	三五	三五	三五	一四〇	三五	三五	三五	三五	募 集 人 員

青森県立五所川原工業高等学校				青森県立青森工業高等学校				青森県立八戸水産高等学校				学 校 名				
計	情報技術科	電気機械科	電子機械科	計	都市環境科	建築科	情報技術科	電子科	電気科	電子機械科	機械科	計	水産工学科	水産食品科	海洋生産科	学 科
一四〇	三五	三五	三五	二四五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	一〇五	三五	三五	三五	募 集 人 員

青森県立むつ工業高等学校		青森県立十和田工業高等学校							青森県立弘前工業高等学校							学 校 名				
計	設備・エネルギー科	電子科	電気科	機械科	計	建築科	電子科	電気科	電子機械科	機械・エネルギー科	計	インテリア科	建築科	土木科	情報技術科	電子科	電気科	機械科	学 科	募 集 人 員
一四〇	三五	三五	三五	三五	一七五	三五	三五	三五	三五	三五	二四五	三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五		

青森県立弘前実業高等学校		青森県立青森商業高等学校		青森県立八戸工業高等学校		学 校 名														
学 科	機 械 科	電 子 機 械 科	電 気 機 械 科	電 子 科	情 報 技 術 科	土 木 建 築 科	材 料 技 術 科	商 業 計 画 科	材 料 技 術 科	商 業 計 画 科	情 報 処 理 科	商 業 計 画 科	農 業 經 営 科	商 業 計 画 科	情 報 処 理 科	家 庭 科	服 飾 デ ザ イン 科	ス ポー ツ 科	計 画 科	
	三五	三五	三五	三五	三五	二〇	三五	二四五	三五	二四五	四〇	二〇〇	四〇	四〇	八〇	四〇	四〇	四〇	二八〇	募集人員
											<div style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 100%; margin: 0 auto;"></div> 二四〇									

学 校 名		学 科				募 集 人 員												
青森県立黒石商業高等学校	商 業 科	情 報 処 理 科	情 報 デ ザ イ ン 科	計	一六〇	青森県立三沢商業高等学校	商 業 科	情 報 処 理 科	計	一六〇	}	一二〇						
													青森県立八戸商業高等学校	国 際 経 済 科	計	四〇	}	一六〇
													計	八、八一五人	一六〇	四〇	四〇	八〇

(注一) 三本木高等学校は併設型中高一貫教育を行っているため、募集人員には三本木高等学校附属中学校から入学する生徒数が含まれる。

(注二) 田子高等学校は連携型中高一貫教育を行っているため、募集人員には連携中学校からの連携型入学者選抜による合格者数が含まれる。

(注三) 青森東高等学校、青森中央高等学校、木造高等学校、木造高等学校深浦校舎、弘前南高等学校、七戸高等学校、大湊高等学校及び八戸北高等学校は、単位制による課程である。

(注四) 青森商業高等学校、黒石商業高等学校及び三沢商業高等学校において、商業科と情報処理科とのくり募集を行う。

(注五) 五所川原高等学校において、普通科と理数科とのくり募集を行う。

議案第五号

平成二十九年度青森県立高等学校（定時制の課程）入学者募集人員について

平成二十九年度青森県立高等学校（定時制の課程）入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年度青森県立高等学校（定時制の課程）入学者募集人員

学 校 名		学 科		募 集 人 員	
青森県立北斗高等学校	普通科	午前部	40		
		午後部	40		
		夜間部	40		
		計	120		
青森県立五所川原高等学校	普通科	夜間部	40		
		計	120		
青森県立尾上総合高等学校	総合学科	I部	40		
		II部	40		
		III部	40		
		計	120		
青森県立三沢高等学校	普通科	夜間部	40		
		計	120		
青森県立田名部高等学校	普通科	夜間部	40		
		計	120		
青森県立八戸中央高等学校	普通科	午前部	40		
		午後部	40		
		夜間部	40		
		計	120		
青森県立青森工業高等学校	工業技術科	夜間部	40		
青森県立弘前工業高等学校	工業技術科	夜間部	40		
青森県立八戸工業高等学校	工業技術科	夜間部	40		
合 計			600人		

（注一） 定時制の課程は、単位制による課程である。

（注二） 尾上総合高等学校においては、I部とII部を合わせて募集する。

議案第六号

平成二十九年年度青森県立高等学校（通信制の課程）入学者募集人員について

平成二十九年年度青森県立高等学校（通信制の課程）入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年年度青森県立高等学校（通信制の課程）入学者募集人員

学 校 名	学 科	募 集 人 員
青森県立北 斗高等学校	普 通 科	二〇〇
青森県立尾上総合高等学校	普 通 科	一五〇
青森県立八戸中央高等学校	普 通 科	一五〇
合 計		五〇〇人

（注）通信制の課程は、単位制による課程である。

議案第七号

平成二十九年年度青森県立八戸水産高等学校専攻科入学者募集人員について

平成二十九年年度青森県立八戸水産高等学校専攻科入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年年度青森県立八戸水産高等学校専攻科入学者募集人員

青森県立八戸水産高等学校			学 校 名
計	機 関 科	漁 業 科	学 科
二〇人	一〇	一〇	募 集 人 員

議案第八号

平成二十九年年度青森県立中学校入学者募集人員について

平成二十九年年度青森県立中学校入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年年度青森県立中学校入学者募集人員

学 校 名	募 集 人 員
青森県立三本木高等学校附属中学校	八〇人

議案第九号

平成二十九年度青森県立特別支援学校高等部入学者募集人員について

平成二十九年度青森県立特別支援学校高等部入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年年度青森県立特別支援学校高等部入学者募集人員

青森県立弘前第一養護学校	青森県立浪岡養護学校	青森県立青森第二高等養護学校	青森県立青森第一高等養護学校	青森県立青森若葉養護学校	青森県立青森第二養護学校	青森県立青森聾学校	青森県立盲学校			学 校 名
普通科	普通科	産業科	普通科	普通科	普通科	普通科	計	保健医療科	普通科	学 科
二七	二〇	三二	二五	八	二二	一一	一九	八	一一	募 集 人 員

合 計 三〇七人	青森県立むつ養護学校	青森県立七戸養護学校	青森県立黒石養護学校	青森県立森田養護学校	青森県立八戸高等支援学校			青森県立八戸第一養護学校	青森県立弘前第二養護学校	学 校 名
	普 通 科	普 通 科	普 通 科	普 通 科	計	産 業 科	普 通 科	普 通 科	普 通 科	学 科
	一四	一九	一一	二二	五四	一六	三八	一七	六	募 集 人 員

議案第十号

平成二十九年青森県立特別支援学校専攻科入学者募集人員について

平成二十九年度青森県立特別支援学校専攻科入学者募集人員を、次のとおり定める。

平成二十九年度青森県立特別支援学校専攻科入学者募集人員

青森県立盲学校	学 校 名
理療科	学 科
八人	募 集 人 員

参 考 資 料

第 3 0 6 回臨時会（平成 2 8 年 1 0 月）

- 議案第 4 号
平成29年度青森県立高等学校（全日制の課程）入学者募集人員について P 1 ~ 6
- 議案第 5 号
平成29年度青森県立高等学校（定時制の課程）入学者募集人員について P 7
- 議案第 6 号
平成29年度青森県立高等学校（通信制の課程）入学者募集人員について P 7
- 議案第 7 号
平成29年度青森県立八戸水産高等学校専攻科入学者募集人員について P 7
- 議案第 8 号
平成29年度青森県立中学校入学者募集人員について P 7
- 議案第 9 号
平成29年度青森県立特別支援学校高等部入学者募集人員について P 8
- 議案第10号
平成29年度青森県立特別支援学校専攻科入学者募集人員について P 8

参 考 資 料
議 案 第 4 ～ 8 号 関 係

平成29年度県立高等学校・県立中学校入学者募集人員について

1 中学校卒業生数等の推移

区 分	平成28年度（実績）	平成29年度（計画）	H29－H28
中学校卒業生数	12,452 人	12,352 人	▲ 100 人
県立全日制高校入学者数	8,550 人	8,662 人 A	112 人
28年度募集人員	8,890 人 B	－	－
28年度募集人員との差（A－B）	－	－	▲ 228 人

2 県立高等学校（全日制の課程）

・東青地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
青森						普通	7	280	普通	7	280		
青森西						普通	6	240	普通	6	240		
青森東						普通	7	280	普通	7	280		
平内校舎						普通	1	40	普通	1	40		
青森北						普通	5	240	普通	5	240		
						スポーツ科学	1		スポーツ科学	1			
今別校舎						普通	1	40	普通	1	40		
青森南		▲ 1				普通	5	240	普通	5	240		
						外国語	1		外国語	1			
青森中央		▲ 1	1	▲ 1		総合	5	200	総合	5	200		
浪岡						普通	2	70	普通	2	70		
		▲ 1				商業			商業				
青森工業						工業	7	245	工業	7	245		
青森商業						商業	6	240	商業	6	240		
地区合計	0	▲ 3	1	▲ 1	0		54	2,115		54	2,115		

・西北五地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
五所川原			▲ 1			普通	4	200	普通	4	200		
						理数	1		理数	1			
金木						普通	2	70	普通	2	70		
木造				▲ 1		総合	4	160	総合	4	160		
深浦校舎						総合	1	40	総合	1	40		
鱒ヶ沢	▲ 1					普通	2	70	普通	2	70		
板柳			▲ 1			普通	2	70	普通	2	70		
鶴田						普通	2	70	普通	2	70		
中里			▲ 1			普通	1	40	普通	1	40		
五所川原農林					▲ 1	農業	4	140	農業	4	140		
五所川原工業						工業	4	140	工業	4	140		
地区合計	▲ 1	0	▲ 3	▲ 1	▲ 1		27	1,000		27	1,000		

・中弘南黒地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
弘前				▲ 1		普通	6	240	普通	6	240		
弘前中央						普通	6	240	普通	6	240		
弘前南						普通	6	240	普通	6	240		
岩木				▲ 2		平成27年度から募集停止、平成28年度末閉校予定 (統合先の学校は弘前中央高校)							
黒石			▲ 1			普通	3	160	普通	3	160		
						看護	1		看護	1			
柏木農業						農業	4	140	農業	4	140		
弘前工業		▲ 1				工業	7	245	工業	7	245		
弘前実業			▲ 1			農業	1	280	農業	1	280		
						商業	3		商業	3			
						家庭	2		家庭	2			
						スポーツ科学	1		スポーツ科学	1			
藤崎校舎						農業	1	40	農業	0	0	りんご科 ▲ 1	▲ 40
黒石商業						商業	4	160	商業	4	160		
地区合計	0	▲ 1	▲ 2	▲ 3	0		45	1,745		44	1,705	▲ 1	▲ 40

・上十三地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
三本木						普通	6	240	普通	6	240		
十和田西						普通	1	70	普通	1	70		
						観光	1		観光	1			
三沢						普通	5	240	普通	5	240		
						英語	1		英語	1			
野辺地				▲ 1		普通	3	120	普通	3	120		
七戸						総合	4	160	総合	4	160		
六戸	▲ 1					普通	2	70	普通	2	70		
百石						普通	3	160	普通	3	160		
	▲ 1					商業			商業				
						家庭	1		家庭	1			
六ヶ所						普通	2	70	普通	2	70		
三本木農業					▲ 1	農業	5	175	農業	5	175		
十和田工業		▲ 1				工業	5	175	工業	5	175		
三沢商業				▲ 1		商業	4	160	商業	4	160		
地区合計	▲ 2	▲ 1	0	▲ 2	▲ 1		43	1,640		43	1,640		

・下北むつ地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
田名部						普通	4	200	普通	4	200		
						英語	1		英語	1			
大畑校舎		▲ 1				平成26年度未閉校							
大湊						総合	5	200	総合	5	200		
川内校舎						普通	1	40	普通	1	40		
大間	▲ 1		弾力化 復元 10人		弾力化 ▲10人	普通	2	70	普通	2	70		
むつ工業					▲ 1	工業	4	140	工業	4	140		
地区合計	▲ 1	▲ 1	0	0	▲ 1		17	650		17	650		

・三八地区

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
八戸		▲ 1				普通	6	240	普通	6	240		
八戸東						普通	5	230	普通	5	230		
						表現	1		表現	1			
八戸北						普通	6	240	普通	6	240		
南郷校舎				▲ 1		平成27年度から募集停止、平成28年度末閉校予定							
八戸西		▲ 1	1	▲ 1		普通	4	200	普通	4	200		
						スポーツ科学	1		スポーツ科学	1			
八戸南						平成24年度末閉校							
三戸						普通	2	70	普通	2	70		
	▲ 1					商業			商業				
五戸						普通	2	70	普通	2	70		
田子				▲ 1		普通	1	40	普通	1	40		
名久井農業		1				農業	3	105	農業	3	105		
八戸水産						水産	4	140	水産	3	105	情報通信科 ▲ 1	▲ 35
八戸工業						工業	7	245	工業	7	245		
南部工業		▲ 2				平成26年度末閉校							
八戸商業						商業	4	160	商業	4	160		
地区合計	▲ 1	▲ 3	1	▲ 3	0		46	1,740		45	1,705	▲ 1	▲ 35

県合計	▲ 5	▲ 9	▲ 3	▲ 10	▲ 3		232	8,890		230	8,815	▲ 2	▲ 75
-----	-----	-----	-----	------	-----	--	-----	-------	--	-----	--------------	-----	------

3 県立高等学校（定時制の課程）

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
北斗						普通	3	120	普通	3	120		
青森工業						工業	1	40	工業	1	40		
五所川原						普通	1	40	普通	1	40		
金木・市浦						普通	1	40	普通	0	0	▲ 1	▲ 40
弘前中央		▲ 1				平成26年度末閉課程							
黒石		▲ 1				平成27年度末閉課程							
尾上総合			2			総合	3	120	総合	3	120		
弘前工業						工業	1	40	工業	1	40		
三沢						普通	1	40	普通	1	40		
田名部						普通	1	40	普通	1	40		
八戸中央						普通	3	120	普通	3	120		
八戸工業						工業	1	40	工業	1	40		
県合計	0	0	0	0	0		16	640		15	600	▲ 1	▲ 40

4 県立高等学校（通信制の課程）

学校名	学級増減状況					平成28年度			平成29年度			増減	
	H24	H25	H26	H27	H28	大学科	学級数	定員(人)	大学科	学級数	定員(人)	学級数	定員(人)
北斗						普通		200	普通		200		
尾上総合						普通		150	普通		150		
八戸中央						普通		150	普通		150		
県合計	0	0	0	0	0			500			500		

5 県立八戸水産高等学校専攻科

20人（増減なし）

6 県立中学校

県立三本木高等学校附属中学校 80人（増減なし）

平成29年度県立特別支援学校高等部及び
専攻科入学者募集人員について

1. 県立特別支援学校高等部（15校）

募集人員	54学級	307人	(3学級29人の増)
------	------	------	------------

(1) 視覚障害を対象とする特別支援学校高等部（1校）

募集人員	3学級	19人	(1学級3人の増)
------	-----	-----	-----------

[前年度比増学校]

県立盲学校	普通科	重複学級	1学級	3人
-------	-----	------	-----	----

(2) 聴覚障害を対象とする特別支援学校高等部（1校）

募集人員	2学級	11人	(1学級3人の増)
------	-----	-----	-----------

[前年度比増学校]

青森豊学校	普通科	重複学級	1学級	3人
-------	-----	------	-----	----

(3) 知的障害を対象とする特別支援学校高等部（8校）

募集人員	32学級	201人	(4学級32人の増)
------	------	------	------------

[前年度比増学校]

青森第二養護学校	普通科	普通学級	1学級	8人
弘前第一養護学校	普通科	普通学級	1学級	8人
八戸高等支援学校	普通科	普通学級	4学級	32人
		重複学級	2学級	6人
	産業科	普通学級	2学級	16人
		普通学級	1学級	8人

[前年度比減学校]

七戸養護学校	普通科	普通学級	1学級	8人
八戸第二養護学校	普通科	普通学級	4学級	32人
		重複学級	2学級	6人

(4) 肢体不自由を対象とする特別支援学校高等部（3校）

募集人員	11学級	48人	(4学級12人の減)
------	------	-----	------------

[前年度比減学校]

青森第一高等養護学校	普通科	重複学級	1学級	3人
八戸第一養護学校	普通科	重複学級	3学級	9人

(5) 病弱を対象とする特別支援学校高等部（2校）

募集人員	6学級	28人	(1学級3人の増)
------	-----	-----	-----------

[前年度比増学校]

浪岡養護学校	普通科	重複学級	1学級	3人
--------	-----	------	-----	----

2. 県立特別支援学校専攻科（1校：県立盲学校専攻科）

募集人員	1学級	8人	(学級増減なし)
------	-----	----	----------